

令和4年度豊明市休日診療所運営協議会 会議録

開会日時 令和4年5月30日(月) 午後2時50分から
開会場所 豊明市保健センター3階 講義室
出席委員 嘉戸竜一(東名古屋豊明市医師会長、豊明市休日診療所長)
井澤英夫(藤田医科大学病院副院長)・太田満(豊明市薬剤師会長)
杉浦方信(豊明市休日診療所副所長)・土屋正典(副市長)
欠席委員 佐脇正之・藤田潔
事務局 健康推進課長:川原 健康推進診課長補佐:望月

審議経過

(課長) 協議会開催宣言

(副市長) 協議会への参加と新型コロナウイルス感染症患者の対応も含め、休日診療所の運営についてのお礼、今後についても引き続きご協力いただきたい旨のあいさつ述べる。

(課長) 委員任期は、令和3年度・4年度と2か年。委員のうち交代者について、委嘱状の交付。(机上にて交付対応)委員の過半数の出席により協議会の成立と傍聴者なしの報告。

委員長を選任に入り、規則で委員の互選によることを伝える。嘉戸委員の推薦の声があり、他の委員の拍手あり。委員長に嘉戸委員を選任。嘉戸委員長より、委員長の職務代理者に土屋委員を指名する。

(委員長) 委員長就任の挨拶を行なう。

審議内容

(委員長) 資料に従い議事に入ります。議題(1)の令和3年度事業報告及び議題(2)令和4年度事業計画(案)を議題とします。事務局から説明をお願いいたします。

(事務局) 令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画(案)について説明。

(説明概要)

議題1、令和3年度の休日診療所の開設71日間の利用状況を診療科目別、年齢別、地区別、時間別、疾患別診療内容、年末年始利用状況、収支等の実績報告。

令和元年度より令和3年度までの、藤田医科大学への紹介状発行件数は、元年度35人、令和2年度23人、3年度21人でした。

(利用者数は、令和2年度と比べ440人増で1,008人。新型コロナウイルス感染症の影響により令和元年度に比べ1,445人減少しているものの、令和2年度と比べると440人増加している)

議題2、令和元4度の診療所運営を例年同様に実施する旨の説明。
(開設予定日数は71日。年末年始(12/31～1/3)は受診者の増加が見込まれるため医師、薬剤師、看護師をそれぞれ1名増員した体制で実施。)

(委員長) 委員からのご質問、ご意見をお受けいたします。

(委員) 令和4年度事業計画(案)の利用見込み人数、2,000人の根拠はなにか。

(事務局) 新型コロナウイルス感染症蔓延以前の利用実績人数を計上しています。

(委員) 令和4年度事業計画(案)の職員体制について、12/30から1/3の期間、令和3年度実績をみると他の診療日の患者数と大きな違いはない。医師や薬剤師等の1名増員した体制は必要なのか。

(事務局) 感染状況により患者数は増減します。人数を現時点で推測するのは困難な状況です。また、患者数だけでなく、感染疑いの有無により、受付から診察、薬のお渡しまで動線を分けて対応しています。感染対策等万全な体制で運営していくため、令和4年度は引き続き、増員した体制とします。

(委員長) 他に質問やご意見はございませんか。(委員の挙手なし)

ご意見もないようですので、お諮りいたします。議題(1)の令和3年度事業報告及び議題(2)令和4年度事業計画(案)を承認することとしてよろしいか。(異議なしと拍手あり。)

ご異議もないようですので原案のとおり承認します。

議題(3)その他にはいりません。

(委員) 薬剤師学生の授業カリキュラムにおいて必須である実習について、令和4年度も引き続きお願いしたい。

(事務局) 豊明市休日診療所運営協議会の公開等に関する取扱要領に基づき本会議要旨をホームページに掲載します。

(委員長) 以上を持ちまして本日の休日診療所運営協議会を終了いたします。

以上